

第7回 健康寿命をのばそう！アワード〈母子保健分野〉自治体部門 取組概要

自治体名	開成町
取組タイトル	赤ちゃんの駅事業
WEB サイト URL	ここをクリックしてテキストを入力してください。
健やか親子 2 1 (第2次)取組課題 ※当てはまるものに✓ (複数可)	<input type="checkbox"/> 基盤課題 A「切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策」 <input type="checkbox"/> 基盤課題 B「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策」 <input checked="" type="checkbox"/> 基盤課題 C「子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり」 <input type="checkbox"/> 重点課題①「育てにくさを感じる親に寄り添う支援」 <input type="checkbox"/> 重点課題②「妊娠期からの児童虐待防止対策」
<p>取組の概要(取組の背景・目的・対象者・成果・今後の展開など)</p> <p>○目的・背景○</p> <p>開成町は、面積6.55km²と神奈川県内で一番小さな町である。人口増加しており、合計特殊出生率も1.48と県内1位となっている。様々な子育て支援が求められている中で、平成29年度から乳幼児を抱える保護者の外出をサポートし、地域全体で子育てを応援するために「赤ちゃんの駅事業」を開始した。「赤ちゃんの駅」とは、授乳を行うための専用空間やベビーベッド、おむつ交換台等が設置してあり、安心して自由におむつ替えができるスペースを提供できる施設が対象となっている。また、これらの場所が衛生的であり、無料で利用してもらえることが条件となっている。事業に協力していただける事業者・施設は、町に申請し、認定を受ける。認定を受けた場合、町は赤ちゃんの駅オリジナルステッカーを配布し、事業者は利用者の目に留まりやすいところにステッカーを掲示して協力施設であることを示している。</p> <p>今後は、協力施設の増加と赤ちゃんの駅の認知度を向上させていきたいと考えている。</p> <p>○方 法○</p> <p>事業に協力していただける事業所・施設は、町に申請をし認定を受ける。</p> <p>申請書はHPよりダウンロード可能となっている。</p> <p>○成 果○</p> <p>平成30年7月末現在、10か所が認定を受けている。</p> <p>おむつ交換・授乳可能施設 ▽開成町保健センター ▽開成町駅前子育て支援センターあじさいっこ ▽中栄信用金庫開成支店 ▽開成町福祉会館</p> <p>おむつ交換可能施設 ▽さがみ信用金庫開成支店 ▽開成水辺スポーツ公園 ▽横浜銀行開成支店 ▽神奈川県足柄上合同庁舎 ▽マックスバリュ開成支店 ▽あしがり郷 瀬戸屋敷</p> <p>○意 義○</p> <p>「地域全体で子育てを応援したい」と考え、事業を開始した。</p> <p>本事業の準備段階(平成29年度)には、母子保健推進員による地域の資源の調査、ステッカーデザインを決定する際には、幼児健診受診者に投票を行ってもらった。地区組織活動団体や住民、事業者へ協力を求め協働して推進することができた。</p> <p>○赤ちゃんの駅ステッカー○</p> <p>サイズ 150mm×150mm</p> <p>町オリジナルキャラクター「あじさいちゃん」</p> <p>○マスコミ掲載○</p> <p>平成30年5月9日 読売新聞社 平成30年5月12日号 タウンニュース 平成30年5月15日 毎日新聞社</p>	
	